

学ぼう

認知症の正しい理解に向けて

—長谷川式スケールを考案して

社会福祉法人浴風会
認知症介護研究・研修東京センター
名誉センター長



長谷川 和夫 先生

結ぼう

人の和 地域の輪

—地域の取り組みについて

一般社団法人 多摩市医師会 会長



田村 豊 先生

残そう

日本の伝統芸能

—八王子芸者衆

八王子芸妓組合 ゆき乃恵



めぐみ

平成 27 年 10 月 9 日 (金)

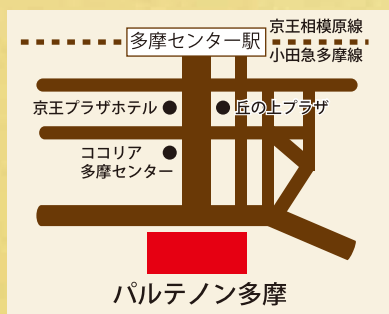
13:00 ~ 17:00 (開場 12:30)

資料代：500 円 (予約不要)

当日会場にてお支払いください。

パルテノン多摩 小ホール

京王相模原線、小田急多摩線、多摩都市モノレール
「多摩センター」駅下車徒歩 5 分 (東京都多摩市落合 2-35)



【主催】 NPO 法人多摩草むらの会 <http://kusamura.org>

【後援】 多摩市、多摩市医師会、多摩市社会福祉協議会、多摩マイライフ包括支援協議会、多摩市老人クラブ連合会

【問合せ】 NPO 法人多摩草むらの会 本部事務局 国本、丹澤
電話 042-339-8022 FAX 042-339-8025 E-mail: symposium@kusamura.org

多摩草むらの会 講演会

多摩草むらの会講演会

学 認知症の正しい理解に向けて
ぼう ー長谷川式スケールを考案して

結 人の和 地域の輪
ぼう ー地域の取り組みについて

残 日本の伝統芸能
そう ー八王子芸者衆

日時：平成27年10月9日（金） 13:00～17:00（開場 12:30）
場所：パルテノン多摩 小ホール 京王相模原線、小田急多摩線、多摩都市モノレール「多摩センター」駅下車 徒歩5分（東京都多摩市落合 2-35）
資料代：500円 当日会場にてお支払いください。 予約不要

主催：NPO法人多摩草むらの会 後援：多摩市、多摩市医師会、多摩市社会福祉協議会、多摩マイライフ包括支援協議会、多摩市老人クラブ連合会

開催趣旨

少子高齢化社会が進み、認知症の増加が大きな社会問題となっている現在、障がい者を含め誰もが認知症になる可能性が高くなっています。

今回の講演会では、まず、認知症研究の先駆者であり、第一人者の先生からその基礎を学び、次に地域医療を支えるクリニックの先生から人の和と地域の輪を結ぶさまざまな取組みをうかがい、最後に日本の良き伝統芸能を残すべくひたむきに頑張っておられ、ドラマ「東京ウェストサイド物語」に出演される八王子芸者衆の芸をご披露いただきます。

世代を超えた交流と感動を共にし、ノーマライゼーション実現の場を目指す多摩草むらの会主催の一大イベントに、皆様の参加を心よりお待ちしております。

出演者プロフィール

*敬称略

社会福祉法人 浴風会 認知症介護研究・研修
東京センター 名誉センター長



長谷川 和夫
1953年東京慈恵会医科大学を卒業。1956年米国（ワシントン D.C.）にある聖エリザベス病院およびジョンズ・ホプキンス病院にて精神医学、脳波学を専攻。1960年米国（サンフランシスコ）のカリフォルニア大学医学部で神経科の講師を務める。

1969年東京慈恵会医科大学精神神経科助教授。1973年聖マリアンナ医科大学教授、同大学学長、理事長などを経て、現在に至る。
長谷川式認知症スケール（HDS-R）の開発者として知られている。最近では「痴呆」から「認知症」への名称変更に参加。
【著書】『認知症診療の進め方』、『認知症診療のこれまでとこれから』、『認知症診療の作法』（永井書店）、『認知症の知りたいことガイドブック』、『認知症ケアの心』（中央法規出版）、『よくわかる認知症の教科書』（朝日新書）、『認知症の介護』、『認知症ケアの作法』（ぱーそん書房）など。
【受賞歴】神奈川文化賞（医学）1997年11月3日、叙勲 瑞宝中綬章 2005年11月3日

医療法人財団 天翁会 理事長 **天本 宏**



1969年東京慈恵会医科大学卒業。1973年聖マリアンナ医科大学神経精神科医局勤務。1980年天本病院開設。

一般社団法人 多摩市医師会 会長 **田村 豊**



1956年、静岡県生まれ。80年に京大法学部を卒業後、石油会社で2年間の会社員生活を送る。会社を辞した後、岐阜大学医学部に入学。89年に同大学を卒業後、徳洲会病院、国立がんセンター、新東京病院、三井記念病院において内科、特に消化器や肝臓の専門家として活躍する。94年、田村クリニックを多摩センター駅近く（東京都多摩市）に開業。以降、都内に複数の大型クリニックを展開。2012年、一般社団法人多摩市医師会 会長就任。現在に至る。

八王子芸者衆



甲州街道筋の宿場として、また、絹織物の産地として古くから栄え、商人による接待の場として、八王子花柳界は生まれた。その後、繊維業の衰退から花柳界も一時消えかかるが、ここ近年は地元の方々の応援もあり、活気を取り戻しつつある。各イベントや八王子市の催しなどにも参加し、若手を中心に八王子花柳界の灯りを消さぬよう頑張っている。

出演予定：
めぐみ、理子、菜乃佳、ひさ丸、成華、くるみ

・内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。 ・ご来場には公共交通機関をご利用いただくか、周辺の有料駐車場をご利用ください。

★